

JR東労組盛岡

No. 72
2022年2月2日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 佐々木克之
編集人 情宣部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

22春闘を全組合員で創りだそう！

労働組合の中央組織・連合は、22春闘方針として「ベースアップと定期昇給合わせ4%程度の賃上げ」を掲げ、JR総連も1月28日開催「第44回定期中央委員会」において春闘方針を決定しています。

JR総連22春闘方針の柱

統一ベア要求 6,000円
定期昇給完全実施
総合労働条件改善
など



JR東労組の22春闘方針は2月10日(木)の定期中央委員会で決定します！

上昇し続ける生活品(2月に値上げされるもの)

冷凍食品

約2~23%



醤油

約4~10%



原材料の高騰、燃料の輸入価格上昇が値上げの主な理由らしいけど、賃上げしないと生活が更に厳しくなるよ



パスタ麺 約2~9.5%

その他 電力(200~300円値上げ)
ガス(200円以上の値上げ)

年末手当のたたかいでは「このままでは生活がままならない」等、生活実感を赤裸々に出してもらいましたが、2月から多くの生活品が値上げされ、今後も私たちの生活は更に厳しくなっていく、賃上げは不可欠です！しかし、会社幹部は22春闘での賃上げに対して否定的な考えを示しており、黙っているだけではベースアップはおろか、昨年に引き続き定期昇給に手をつけらる恐れがあります！

各会社幹部の話

「今の状況ですとベースアップは非常に厳しい。賃上げ全体に対して厳しい環境にあると言わざるを得ない」「去年はベースアップできませんでしたし、定期昇給も普通の時の半分にしてますので、定期昇給をまずどうするのか？そこからの議論だともっています」

JR東日本



他企業は、業績を社員に還元していく姿勢が見えるけど、JR東日本幹部の話は賃上げする姿勢が全然感じないね！

業績が上がり、生産性が上がっていく。そうした中で社員にきちっとした報酬を取ってもらう。これは当然の仕組みだと思います

航空業界



今年度は黒字化を目指し、社員の賃金を元に戻す。いま3割近くの年収カットを元に戻していく

コンビニ業界



春闘は労働組合の力で大きく変わります！昨年春闘や夏季手当、年末手当での悔しさ22春闘にぶつけて行こう！